1　本会議審議経過

○平成28年９月26日（月）

開会　午前10時１分

日程第１　議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

総務委員長	山本　博司君
法務委員長	魚住　裕一郎君
外交防衛委員長	佐藤　正久君
財政金融委員長	大家　敏志君
文教科学委員長	石井　浩郎君
厚生労働委員長	三原じゅん子君
農林水産委員長	山田　俊男君
環境委員長	磯﨑　仁彦君
予算委員長	石井　準一君
決算委員長	石井　正弘君

日程第２　常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

総務委員長	横山　信一君
法務委員長	秋野　公造君
外交防衛委員長	宇都　隆史君
財政金融委員長	藤川　政人君
文教科学委員長	赤池　誠章君
厚生労働委員長	羽生田　俊君
農林水産委員長	渡辺　猛之君
環境委員長	森　まさこ君
予算委員長	山本　一太君
決算委員長	岡田　広君
行政監視委員長	佐藤　信秋君
議院運営委員長	山本　順三君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、

災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会**、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る**政府開発援助等に関する特別委員会**、

消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員25名から成る**消費者問題に関する特別委員会**、

東日本大震災からの復興に当たり、その総合的な対策樹立に資するため委員40名から成る**東日本大震災復興特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、

議長は、特別委員を指名した。

調査会設置の件

本件は、議長発議により、

国際経済・外交に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る**国際経済・外交に関する調査会**、

国民生活・経済に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る**国民生活・経済に関する調査会**、

原子力等エネルギー・資源に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る**資源エネルギーに関する調査会**を設置することに全会一致をもって決し、

議長は、調査会委員を指名した。

情報監視審査会委員辞任の件

本件は、金子原二郎君、長谷川岳君、神本美恵子君の辞任を許可することに決した。

情報監視審査会委員の選任

本件は、佐藤正久君、中曽根弘文君、石橋通宏君を選任することに決した。

休憩　午前10時９分

再開　午後３時１分

日程第３　会期の件

本件は、66日間とすることに決した。

北朝鮮による五度目の核実験に対する抗議決

議案（山本順三君外12名発議）（委員会審査省略要求）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、山本順三君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対０にて全会一致をもって可決された。

安倍内閣総理大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第４　国務大臣の演説に関する件

安倍内閣総理大臣は所信に関し、麻生財務大臣は財政に関しそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会　午後３時46分

○平成28年９月28日（水）

開会　午前10時１分

日程第１　国務大臣の演説に関する件（第２日）

蓮舫君、橋本聖子君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員柳田稔君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員柳田稔君　君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功労に対しここに院議をもって表彰します

橋本聖子君は、祝辞を述べた。

柳田稔君は、謝辞を述べた。

次いで、議長発議により、国会議員として在職24年に達した前議員輿石東君、北澤俊美君、直嶋正行君を院議をもって表彰することに決した。

散会　午前11時59分

○平成28年９月29日（木）

開会　午前10時１分

日程第１　国務大臣の演説に関する件（第３日）

山口那津男君、市田忠義君は、それぞれ質疑をした。

休憩　午前11時44分

再開　午後１時１分

休憩前に引き続き、片山虎之助君、小川敏夫君、関口昌一君、矢田わか子君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会　午後３時29分

○平成28年10月11日（火）

開会　午後５時21分

日程第１　平成二十八年度一般会計補正予算（第２号）

日程第２　平成二十八年度特別会計補正予算（特第２号）

日程第３　平成二十八年度政府関係機関補正予算（機第１号）

以上３案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成162、反対72にて可決された。

地方交付税法及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対０にて全会一致をもって可決された。

散会　午後５時57分

○平成28年10月19日（水）

開会　午前10時１分

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員西田昌司君、仁比聡平君、裁判官訴追委員山本一太君、同予備員塚田一郎君、佐々木さやか君、井上哲士君、辰巳孝太郎君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員、皇室会議予備議員、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長

は、次のとおり各種委員を指名し、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等の職務を行う順序を決定した。

各種委員の選任

裁判官弾劾裁判所裁判員

岡田　　直樹君
関口　　昌一君
二之湯　　智君
小川　　敏夫君
小西　　洋之君
浜田　　昌良君

同予備員

大家　　敏志君（第２順位）
井上　　哲士君（第３順位）
室井　　邦彦君（第４順位）

裁判官訴追委員

片山　さつき君
松下　　新平君
宮沢　　洋一君
足立　　信也君
真山　　勇一君
佐々木さやか君
山添　　拓君
石井　　章君

同予備員

佐藤　　正久君（第１順位）
青木　　一彦君（第２順位）
上野　　通子君（第３順位）
平木　　大作君（第４順位）
清水　　貴之君（第５順位）

皇室会議予備議員

橋本　　聖子君（第１順位）
鉢呂　　吉雄君（第２順位）

皇室経済会議予備議員

吉田　　博美君（第１順位）
斎藤　　嘉隆君（第２順位）

検察官適格審査会委員

西田　　昌司君
大野　　元裕君

同予備委員

磯﨑　　仁彦君（西田昌司君の予備委員）
田村　　智子君（大野元裕君の予備委員）

日本ユネスコ国内委員会委員

猪口　　邦子君
福岡　　資麿君
那谷屋　正義君

国土審議会委員

愛知　　治郎君
松山　　政司君
小川　　勝也君

国土開発幹線自動車道建設会議委員

中川　　雅治君
西田　　実仁君

各種委員の順位変更

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員

山田　　俊男君（第２順位を第１順位に変更）

日程第１　パリ協定の締結について承認を求めるの件（趣旨説明）

本件は、岸田外務大臣から趣旨説明があった後、福山哲郎君、倉林明子君、石井苗子君がそれぞれ質疑をした。

散会　午前11時15分

○平成28年10月21日（金）

開会　午前10時１分

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、

環太平洋パートナーシップ協定の締結について承認を求めるの件及び環太平洋パートナーシップ協定の締結に伴う関係法律の整備に関する法律案を審査するため委員45名から成る**環太平洋パートナーシップ協定等に関する特別委員会**を設置することに決し、

議長は、特別委員を指名した。

日程第１　国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

食品安全委員会委員に山本茂貴君、電波監理審議会委員に櫻田謙悟君を任命することに賛成209、反対20にて同意することに決し、

公正取引委員会委員に青木玲子君、証券取引等監視委員会委員に浜田康君、引頭麻実君、電気通信紛争処理委員会委員に中山隆夫君、荒川薫君、小野武美君、平沢郁子君、

山本和彦君、中央更生保護審査会委員に小川清美君、運輸審議会委員に牧満君、河野康子君、運輸安全委員会委員に丸井祐一君、石田弘明君、奥村文直君、岡村美好君、土井美和子君、公害健康被害補償不服審査会委員に岡本美保子君を任命することに賛成229、反対０にて全会一致をもって同意することに決し、

証券取引等監視委員会委員長に長谷川充弘君を任命することに賛成219、反対７にて同意することに決し、

日本放送協会経営委員会委員に石原進君、中島尚正君を任命することに賛成160、反対70にて同意することに決し、

日本放送協会経営委員会委員に長谷川三千子君を任命することに賛成159、反対71にて同意することに決し、

公安審査委員会委員長に房村精一君、同委員に太田順司君、竹中千春君、坂場三男君を任命することに賛成216、反対13にて同意することに決した。

散会　午前10時８分

○平成28年10月28日（金）

開会　午前10時１分

崇仁親王殿下薨去につき弔意を表する件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞を奉呈することに決し、議長は弔詞を朗読した。

外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、金田法務大臣から趣旨説明があった後、山下雄平君、真山勇一君、仁比聡平君、高木かおり君がそれぞれ質疑をした。

日程第１　パリ協定の締結について承認を求めるの件

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対０にて全会一致をもって承認することに決した。

散会　午前11時31分

○平成28年11月２日（水）

開会　午前10時１分

日程第１　公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化等のための国民年金法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、塩崎厚生労働大臣から趣旨説明があった後、島村大君、平山佐知子君、山本博司君、倉林明子君、東徹君がそれぞれ質疑をした。

散会　午前11時33分

○平成28年11月９日（水）

開会　午前10時１分

社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、麻生財務大臣から趣旨説明があった後、古賀之士君、新妻秀規君、大門実紀史君、渡辺喜美君がそれぞれ質疑をした。

社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、高市総務大臣から趣旨説明があった後、森屋宏君、杉尾秀哉君、山下芳生君、片山大介君がそれぞれ質疑をした。

日程第１　人工衛星等の打上げ及び人工衛星の管理に関する法律案（第190回国会内閣提出、第192回国会衆議院送付）

日程第２　衛星リモートセンシング記録の適正な取扱いの確保に関する法律案（第190回国会内閣提出、第192回国会衆議院送付）

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、反対22にて可決された。

散会　午後１時２分

○平成28年11月11日（金）

開会　午前10時１分

環太平洋パートナーシップ協定の締結について承認を求めるの件及び環太平洋パートナー

シップ協定の締結に伴う関係法律の整備に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、岸田外務大臣、石原国務大臣から順次趣旨説明があった後、福岡資麿君、浜口誠君、佐々木さやか君、紙智子君、儀間光男君がそれぞれ質疑をした。

日程第１　独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対22にて可決された。

日程第２　独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対22にて可決された。

散会　午後０時11分

○平成28年11月16日（水）

開会　午前10時１分

元議員小坂憲次君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに決し、議長は弔詞を朗読した。

日程第１　公的年金制度の財政基盤及び最低保障機能の強化等のための国民年金法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第２　がん対策基本法の一部を改正する法律案（厚生労働委員長提出）

以上両案は、厚生労働委員長から日程第１については委員会審査の経過及び結果の報告、日程第２については趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対０にて全会一致をもって可決された。

日程第３　一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第４　特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第３は賛成206、反対27にて可決、日程第４は賛成204、反対31にて可決された。

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

国会職員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第１の議案は賛成221、反対14にて可決、第２の議案は賛成233、反対０にて全会一致をもって可決された。

散会　午前10時18分

○平成28年11月18日（金）

開会　午前10時１分

日程第１　ストーカー行為等の規制等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣委員長提出）

本案は、内閣委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対０にて全会一致をもって可決された。

日程第２　教育公務員特例法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対22にて可決された。

日程第３　外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律案（第189回国会内閣提出、第192回国会衆議院送付）

日程第４　出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（第189回国会内閣提出、第192回国会衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の

経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対22にて可決された。

日程第５　社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成147、反対86にて可決された。

日程第６　社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成147、反対86にて可決された。

日程第７　鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（農林水産委員長提出）

本案は、農林水産委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対０にて全会一致をもって可決された。

散会　午前10時25分

○平成28年11月25日（金）

開会　午前10時１分

日程第１　国務大臣の報告に関する件（アジア太平洋経済協力（ＡＰＥＣ）首脳会議出席等に関する報告について）

本件は、安倍内閣総理大臣から報告があった後、北村経夫君、伊藤孝恵君、高瀬弘美君、井上哲士君、石井章君がそれぞれ質疑をした。

日程第２　民間あっせん機関による養子縁組のあっせんに係る児童の保護等に関する法律案（島村大君外８名発議）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対０にて全会一致をもって可決された。

日程第３　防衛省の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対12にて可決された。

日程第４　裁判官の報酬等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第５　検察官の俸給等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第６　裁判官の育児休業に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上３案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第４及び第５は賛成225、反対12にて可決、日程第６は賛成237、反対０にて全会一致をもって可決された。

日程第７　金融資本市場をめぐる情勢の変化に対応して金融の機能の安定を確保するための金融機能の強化のための特別措置に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対22にて可決された。

日程第８　地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式

投票をもって採決の結果、賛成237、反対０にて全会一致をもって可決された。

散会　午前11時55分

○平成28年11月28日（月）

開会　午前10時１分

日程第１　国務大臣の報告に関する件（平成二十七年度決算の概要について）

本件は、麻生財務大臣から報告があった後、松下新平君、石上俊雄君、河野義博君、吉良よし子君、清水貴之君、又市征治君がそれぞれ質疑をした。

日程第２　公職選挙法及び最高裁判所裁判官国民審査法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第３　公職選挙法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対０にて全会一致をもって可決された。

散会　午前11時57分

○平成28年12月２日（金）

開会　午前10時１分

日程第１　公的年金制度の持続可能性の向上を図るための国民年金法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、塩崎厚生労働大臣から趣旨説明があった後、そのだ修光君、川合孝典君、里見隆治君、田村智子君、東徹君がそれぞれ質疑をした。

日程第２　民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律案（衆議院提出）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対22にて可決された。

日程第３　割賦販売法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対０にて全会一致をもって可決された。

日程第４　道路運送法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成239、反対０にて全会一致をもって可決された。

散会　午前11時56分

○平成28年12月７日（水）

開会　午前10時11分

特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、衆議院議員細田博之君から趣旨説明があった後、上月良祐君、小西洋之君、田村智子君、浅田均君がそれぞれ質疑をした。

日程第１　建設工事従事者の安全及び健康の確保の推進に関する法律案（国土交通委員長提出）

本案は、国土交通委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対０にて全会一致をもって可決された。

日程第２　官民データ活用推進基本法案（衆議院提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対22にて可決された。

日程第３　義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律案（衆議院提出）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対20にて可決された。

日程第４　再犯の防止等の推進に関する法律案（衆議院提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対０にて全会一致をもって可決された。

散会　午後０時４分

○平成28年12月９日（金）

開会　午後１時１分

日程第１　無電柱化の推進に関する法律案（衆議院提出）

日程第２　自転車活用推進法案（衆議院提出）

日程第３　道路運送法及び貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上３案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対０にて全会一致をもって可決された。

日程第４　部落差別の解消の推進に関する法律案（衆議院提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対14にて可決された。

環太平洋パートナーシップ協定の締結について承認を求めるの件（第190回国会内閣提出、第192回国会衆議院送付）

環太平洋パートナーシップ協定の締結に伴う関係法律の整備に関する法律案（第190回国会内閣提出、第192回国会衆議院送付）

以上両件は、日程に追加し、環太平洋パートナーシップ協定等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、第１の議案は賛成165、反対70にて承認することに決し、第２の議案は賛成165、反対70にて可決された。

散会　午後２時30分

○平成28年12月14日（水）

開会　午後１時11分

議長不信任決議案（小川敏夫君外３名発議）（委員会審査省略要求）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における発言時間は趣旨説明については十五分、討論その他については一人十分に制限することの動議（牧野たかお君外１名提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成166、反対71にて可決された。

次いで、本決議案は、小川敏夫君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成72、反対167にて否決された。

日程第１　公的年金制度の持続可能性の向上を図るための国民年金法等の一部を改正する法律案（第190回国会内閣提出、第192回国会衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成167、反対73にて可決された。

休憩　午後２時59分

再開　午後６時１分

日程第２　特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律案（衆議院提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成160、反対80にて修正議決された。

筋痛性脳脊髄炎の診療体制確立と治験の研究促進に関する請願（28件）

本請願は、日程に追加し、厚生労働委員長の報告を省略し、全会一致をもって委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

一、行政制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

一、法務及び司法行政等に関する調査
外交防衛委員会
一、外交、防衛等に関する調査
財政金融委員会
一、財政及び金融等に関する調査
文教科学委員会
一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査
厚生労働委員会
一、社会保障及び労働問題等に関する調査
農林水産委員会
一、農林水産に関する調査
経済産業委員会
一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査
国土交通委員会
一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査
環境委員会
一、環境及び公害問題に関する調査
予算委員会
一、予算の執行状況に関する調査
決算委員会
一、平成二十七年度一般会計歳入歳出決算、平成二十七年度特別会計歳入歳出決算、平成二十七年度国税収納金整理資金受払計算書、平成二十七年度政府関係機関決算書
一、平成二十七年度国有財産増減及び現在額総計算書
一、平成二十七年度国有財産無償貸付状況総計算書
一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査
行政監視委員会
一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査
議院運営委員会
一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件
災害対策特別委員会
一、災害対策樹立に関する調査
沖縄及び北方問題に関する特別委員会
一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査
政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会
一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査
北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会
一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査
政府開発援助等に関する特別委員会
一、政府開発援助等に関する調査
消費者問題に関する特別委員会
一、消費者問題に関しての総合的な対策樹立に関する調査
東日本大震災復興特別委員会
一、東日本大震災復興の総合的対策に関する調査
国際経済・外交に関する調査会
一、国際経済・外交に関する調査
国民生活・経済に関する調査会
一、国民生活・経済に関する調査
資源エネルギーに関する調査会
一、原子力等エネルギー・資源に関する調査

事務総長辞任の件

本件は、中村剛君の辞任を許可することに決した。

事務総長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は郷原悟君を指名した。

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

休憩　午後７時１分

再開するに至らなかった。